



16-21 SEPTEMBER, 2018
TOKYO, JAPAN

IWA World Water Congress & Exhibition 2018

2018年第11回国際水協会（IWA）世界会議・展示会
開催報告書



開催国委員会会長挨拶

平成30年9月16日から21日までの6日間にわたって開催された2018年第11回国際水協会（IWA）世界会議・展示会は、関係者の皆様の多大なる御尽力の結果、成功裏に終了することができました。開催国委員会及び開催都市を代表して、皆様に心より御礼申し上げます。

皇太子同妃両殿下の御臨席を賜り盛大に幕を開けた東京会議は、世界98の国と地域から、過去最高となる9,815名の参加者数を記録しました。水分野で世界最大規模の国際会議であるIWA世界会議・展示会の日本初開催に当たり、招致段階から、関係省庁、国内事業体、学会、産業界がオールジャパン体制で一丸となって取り組んだ結果、成功につながったものと確信しています。

今回の東京会議では、上下水道の将来にわたる「持続可能性（サステナビリティ）」と幅広いリスクに対応するための「強靱性（レジリエンス）」を主要テーマとして活発な議論や意見交換が行われました。現在、世界を取り巻く水環境は、気候変動による自然災害の頻発や急激な都市化に伴う水不足や水質悪化など、様々な問題を抱えていますが、今回の会議で共有が図られた知見や技術が、世界各国・地域が抱える水問題の解決に貢献することを強く期待しています。

また、展示会には、国内112団体を含む252団体による最新の技術や製品等が展示されました。特に、国内91の企業や団体が一体となって出展したジャパン・パビリオンは、国内企業等が世界に誇る優れた技術やノウハウ等を国内外に広くPRする絶好の機会となり、日本のプレゼンス向上に大きく寄与したものと実感しています。

加えて、9月17日と18日には、開催国委員会主催のサイドイベントを開催し、水分野の将来を担う学生等を対象に様々な取組を実施したところです。

この報告書では、開催国委員会の活動経過を始め、東京会議の概要や基調講演、ジャパンビジネスフォーラムの内容などを幅広くまとめています。論文発表の要旨等、上下水道分野の最新の知見やノウハウなども掲載していますので、東京会議を振り返る際にお役立ていただくとともに、皆様の今後の事業や活動に活用していただけますと幸いです。



2018年第11回国際水協会（IWA）世界会議・展示会
開催国委員会会長
東京都知事 小池 百合子

開催国委員会委員長・世界会議議長挨拶

第11回国際水協会（IWA）の世界会議及び展示会が、“Shaping our Water Future” という主テーマのもと2018年9月16日から21日まで東京ビッグサイトにおいて開催されました。2013年9月の理事国会議で東京開催が決定して以来、多くの関係者の皆様の多大なる御尽力と御支援をいただき、この国際イベントを成功裏に終了することができました。この成功は、関係省庁、事業体、学協会、産業界が和をもって一致団結して取り組んだ結果であると考えています。会議議長及び開催国委員会委員長として、皆様に心より御礼申し上げます。

世界から水の専門家が集まった会議では、最新の研究や技術開発の成果が発表されただけでなく、未来に向けた水のビジョンを生み出し、目指すべき方向性を共有し、そして、世界に発信することできたものと思います。特に、今回は東日本大震災を経験した日本での開催であったことから、独自テーマとして“Science, Practice and Policy for Sustainability and Resilience” が設定されました。これは、国際的に合意された持続可能な開発目標（SDGs）を意識したものであり、サステナビリティに加えてレジリエンスにも焦点を当てることができました。

また、国内外から250以上の団体が出展した展示会では、最新の技術や製品等が紹介されました。特に、国内企業等が有する世界最高水準の技術と経験、政策が展示されたジャパン・パビリオンは、来場者へひときわ魅力的な空間となり、日本のプレゼンス向上にも大きく貢献いただきました。

今回の世界会議・展示会には、過去最大の1万人近くの方々に参加いただけたことから、様々な知見や情報の共有、意見交換、交流ネットワークづくりが大きく進展したものと思います。また、国や分野を超えた連携・協働のきっかけを創り出せたことを期待しています。

この度、東京会議のレガシーの一つとして、報告書を取りまとめることになりました。この報告書には、会議・展示会の開催準備、会議の概要としての基調講演、分科会、ワークショップやフォーラム、そして展示会の内容などが幅広くまとめられています。国際イベントでの経験や学びをしっかりと継承をしたいと思います。今後も、水に関する国際イベントを開催する機会があるものと思われます。その際に今回の東京会議・展示会を振り返りながら、より意義深い開催につなげていただければと存じます。



2018年第11回国際水協会（IWA）世界会議・展示会
開催国委員会委員長・世界会議議長 古米弘明

目 次

世界会議・展示会の概要	5
1. 開催概要／2. 参加状況／3. 世界会議の概要／4. 展示会の概要	
世界会議 9月16日	29
■開会式／■ウェルカムレセプション／■水団連フォーラム 強靱とは何か？／■関連イベント等	
世界会議 9月17日	39
■基調講演／■各セッション・ワークショップ	
■IWA-プロジェクトイノベーションアワード2018／■関連イベント等	
世界会議 9月18日	49
■基調講演／■各セッション・ワークショップ／■カルチャーイブニング	
■関連イベント等	
世界会議 9月19日	57
■基調講演／■各セッション・ワークショップ	
世界会議 9月20日	63
■基調講演／■各セッション・ワークショップ／■閉会式	
■IWA世界会議・展示会を終えて	
テクニカルツアー等	73
■テクニカルツアー 9月21日	
■東京シティツアー 9月18～21日	
展示会 9月16～20日	79
■展示会 オープニング／■展示会場	
開催国委員会の活動経過	99
■IWA（国際水協会）について／■2018年 東京招致へ	
■開催準備委員会の設立／■開催国委員会の設立	
■2016年ブリスベン会議での活動／■IWAとの連携／■開催機運の醸成	
■論文募集／■スポンサー及び出展者説明会	
■世界会議・展示会への参加者募集と広報活動	
■IWAとの主な協議事項	

